

1. 科目名 (単位数)	コンピュータネットワークⅡ (2単位)		3. 科目番号	EDIT2322
2. 授業担当教員	館 秀典			
4. 授業形態	演習		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	科目「コンピュータネットワークⅠ」の内容を学習済みであることを前提とした授業を行う。			
7. 講義概要	現代のインターネットの通信手段の基礎であるTCP/IPの仕組みを演習を通して学ぶ。また、ネットワーク上のサービス形態として、クライアントサーバモデルとP2Pモデルについて学ぶ。			
8. 学習目標	プロトコルの観点から、世界的情報ネットワークであるインターネットの仕組みを理解することを目標とする。特にIPプロトコル、ルーティングアルゴリズム、TCPプロトコルをマスターする。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	教科書および配布資料の演習問題を各章の終了毎に行う。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】初回授業時に提示する 【参考書】A.S. タネンバウム著『コンピュータネットワーク第4版』日経BP社。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 プロトコルの観点から、世界的情報ネットワークであるインターネットの仕組みを理解することができたか。 ○評定の方法 1. 授業ごとに提出されるレポート、課題など70% 2. 授業への積極的参加と受講態度30%			
12. 受講生へのメッセージ	専門用語が多いため、あらかじめ教科書に目を通し、不明な用語は調べてくること。 演習問題を多く行う。やり残しや疑問点等は早めに解決すること。 コンピュータネットワークⅠの内容を理解していることが大前提となる。			
13. オフィスアワー	初回に周知する			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	LANおよびOSI階層構造等、コンピュータネットワークⅠの復習	事前学習	教科書 第1章 1.1-1.2を読み理解する。	
		事後学習	LANおよびOSI階層構造等についての演習課題を解く。	
第2回	インターネットの歴史と運営組織	事前学習	教科書 第1章 1.3を読み理解する。	
		事後学習	インターネットの歴史と運営組織についての演習課題を解く。	
第3回	インターネット層 (1) インターネットプロトコル	事前学習	教科書 第2章 2.1を読み理解する。	
		事後学習	インターネットプロトコルの概要についての演習課題を解く。	
第4回	インターネット層 (2) IPアドレスの仕組み	事前学習	教科書 第2章 2.2を読み理解する。	
		事後学習	IPアドレスの仕組みについての演習課題を解く。	
第5回	インターネット層 (3) 経路制御	事前学習	教科書 第2章 2.3を読み理解する。	
		事後学習	経路制御についての演習課題を解く。	
第6回	インターネット層 (4) 演習	事前学習	過去の講義内容全般の見直し。	
		事後学習	教科書 pp. 52-53 演習課題を解く。	
第7回	物理・データリンク層 (1) 基礎技術	事前学習	教科書 第3章 3.1を読み理解する。	
		事後学習	基礎技術についての演習課題を解く。	
第8回	物理・データリンク層 (2) 有線系	事前学習	教科書 第3章 3.2を読み理解する。	
		事後学習	有線系についての演習課題を解く。	
第9回	物理・データリンク層 (2) 無線系	事前学習	教科書 第3章 3.3を読み理解する。	
		事後学習	無線系についての演習課題を解く。	
第10回	トランスポート層 (1) 概要	事前学習	教科書 第4章 4.1を読み理解する。	
		事後学習	無線系についての演習課題を解く。	
第11回	トランスポート層 (2) TCPとUDP	事前学習	教科書 第4章 4.2を読み理解する。	
		事後学習	TCPとUDPについての演習課題を解く。	
第12回	トランスポート層 (3) TCPとUDP	事前学習	教科書 第4章 4.3を読み理解する。	
		事後学習	TCPとUDPについての演習課題を解く。	
第13回	インターネット上のビジネス・セキュリティ 次世代のインターネット技術	事前学習	教科書 第5.7.10章を読み理解する。	
		事後学習	次世代のインターネット技術についての演習課題を解く。	
第14回	システム設計と運用	事前学習	教科書 第9章を読み理解する。	
		事後学習	システム設計と運用についての演習課題を解く。	
第15回	総合演習	事前学習	過去の講義内容全般の見直しを行う。	
		事後学習	講義中に配布する、これまでの総合演習課題を解く。	